

KOLA

岸和田オリエンテーリング協会
[事務局] 〒596-0044
岸和田市西之内町46-12
寺田 強 (0724-43-4904)
第226号2002年8月9日発行



～第16回KOLAナイト-O大会～

[2002年8月3日(土) 大阪府 浜寺公園]

<http://member.nifty.ne.jp/Yminoru/kola/> mail@kola.club.ne.jp

KOLA 横田実

第16回を迎えるKOLAナイト-O。しかし、ここ3年ほどは、参加者が十数名と参加者が少なく、『夏は暑いからナイト-Oで楽しもう』という人が少なくなっているのかなと寂しく思っています。勿論、他のO大会も参加者が伸び悩んでるので、ナイト-Oだけのことではないのですが...。もっと一般の人が参加できるPR方法をしなければなりませんね。

さて、今回も「事前申し込みが8人。当日も含めてまだ少ないだろう」と地図の用意は20枚だけ。ところが嬉しいことに、学生の参加が多く、地図が丁度はけてしまう状態になってしまいました。これは、うれしい誤算ですが、こんな時の対策も考えないといけませんね。

今回のナイトは、スコア-O。31～38までが10点、39～55までが5点、56～60までが15点です。普通のスコア-Oと違うのは、15点コントロールが「メモリー」になっていること。この部分の地図が切り取られて、5枚がスタート地点においてあり、スタートと同時に、メモリーでも他のものでもどちらを先に取りに行ってもいいということにしてみました。

スタートと同時に、全員がメモリー地図を見てどっちを行こうか考えていました。結果としては、メモリーにはまった人もいたので、31～55を確実に

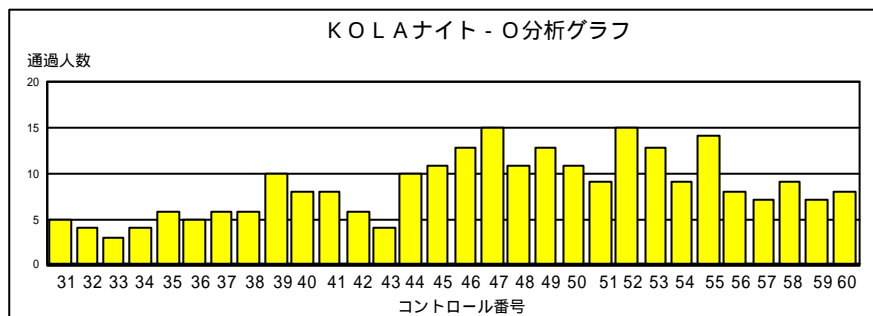
取りに行った人が得点が高くなり、上位に食い込みました。ナイトということもあり、近くに行ってもコントロールが見えにくかったということもあったようです。

残念ながら、今回も大きな反省が2つありました。1つはコントロール位置。33の設置用の地図の位置が少しずれていて、後で試走もしたのですがその点を指摘するのを忘れていて探し回らせてしまいました。

2つのは、成績確定のこと。スコアの得点計算を間違えてしまい、15点のコントロールを1点として確定し表彰してしまいました。これは、当日にホームページにアップして参加者が

ら指摘されて初めて気がつきました。改めてお詫び申し上げます。情報公開して、多くのチェックを受けるということは大切ですね。

最近、ミスが多くお詫びを出しっぱなしのKOLA大会。これに懲りず今後も宜しくお願いします。(^^;)



クラス	順位	KOLA杯順位	名前	ハンディ	所用時間	時間減点	コントロール得点	得点	KOLA杯得点
W	1	1	梶野 文		34分 3.4秒	0	120	120	120
W	2	2	松田 ヤエ		35分 4.9秒	4	60	56	56
W	3	3	河内谷 名保子		37分 3.1秒	15	70	55	55
W	4	4	藤田 沙織		37分 5.7秒	17	50	33	33
W	5	5	佐藤 栄子		35分 5.8秒	5	25	20	20
W	6	6	梶田 都		43分 3.9秒	51	0	-51	-51

クラス	順位	KOLA杯順位	名前	ハンディ	所用時間	時間減点	コントロール得点	得点	KOLA杯得点
M	1	4	小林 康浩	0	47分 1.3秒	73	225	152	152
M	2	2	中村 貴史	9	35分 1.6秒	1	145	144	153
M	3	2	佐藤 政明	28	34分 1.1秒	0	125	125	153
M	3	5	藏原 成文	7	34分 5.4秒	0	125	125	132
M	5	1	山平 拓也	47	33分 5.9秒	0	110	110	157
M	6	6	梶田 良雄	15	38分 5.0秒	23	130	107	122
M	7	9	上田 隆之		38分 5.3秒	23	105	82	82
M	8	10	宮保 諒		35分 5.4秒	5	80	75	75
M	9	12	山田 知度		48分 0秒	78	135	57	57
M	10	8	吉川 康之	34	33分 2.9秒	0	50	50	84
M	11	7	梶 信夫	42	38分 4.0秒	22	70	48	90
M	12	11	梶宮 秀徳	37	34分 0秒	0	25	25	62
M	13	13	梶田 光孝		59分 1.6秒	145	155	10	10
M	14	14	馬場 政志		46分 1.3秒	67	70	3	3

第16回 ナイト - 0 結果報告



事前申し込みが
8名だけ。
う～ん、今日は参加者が
来るのかな？

と、思っていたら
参加者が20人に！。

地図の用意が丁度20枚しか
なかったため、急遽手書き。



一斉スタート！
スコア - 0ですが、
一部メモリーがあるために
最初にメモリーを見る参加者。

35分という短い時間ですが
走りきって憔悴している様子。
夜でも夏は、暑いなあ。



恒例のKOLA杯授与。
ハンディの多い方は、
是非次回、Tシャツを
目指してGo！

成績速報を見る参加者
小さくて、ごめんなさい。



最近、人気のなくなっているナイト - 0。
主催者がこれではいけないのですが、ついついナ
イト0自体の宣伝や競技に力を入れるより準備中の
ビールに力が入ったため、またも見落としが！。
トロール3の位置がかなりずれていて、ご迷惑を
かけしました。公園内で簡単かとも思いましたが
やっぱりナイトは難しいようで、思ったほどコント
を回れていなかったですね。成績上位者は、メモ
ーではなく、他の部分をしっかりとって得点を稼
いました。小林さんは、成績よりも全部取ること
標にしていたようで、最多の28のコントロール
ット。

久しぶりのコンターズ

byよこたみのる

最近ご無沙汰していたコンターズ練習会。今年は何とか予定を空けて参加できました。でも、直前までどうなるかわからないので事前申し込みはせず。「Aクラスは2名しか駄目なんだよ」と言われて、事前申し込みの大切さを痛感（でもなんとかAで登録させてもらいました）。

Aクラスは、スコアのウインドウ - 0。時間は60分ということだったので「時間オーバーになってもせっかくだから、全部を取ってこよう」と走り出しました。このコースはコンパスが不可欠。しかし、5月の車上荒らしで取られたバッグにコンパスも入っていたので辻村さんにコンパスを借りて出発（帰りにM10で買ってきました！）。

さすがに公園内は走りやすい。なんといっても坂がないのがいいですね。最近走っていないことを差し引いても、順調に走れました。最初は東側のまばらな方からスタート。ここで距離感をつかみ、いつになく順調にコンパス通りに走れ、コントロールへの誤差は5mほど。...と思っていたら、西側にはいったら誤差が大きくなり、つい左右に振られてしまう。小川とかがあり、直進出来なかったのが原因だけど、ちよっとの狂いを修正できないのが情けない。

結局1時間11分9秒と、多少のオーバーをしたものの全て取ることが出来ました。案の定、僕よりも走力のある小林君などは、全部とって時間内。さすがやなあ。

以前は、町中でウインドウ - 0をやられて迷いまくってしまいました。次回は、どんなことをしてくれるのか、楽しみです。

第22回 コンタース練習会 2002.8.4

万博記念公園 大阪府吹田市



制限時間60分のスコアOL
 超過時間10秒ごとに2点減点
 ミスパンチ1個ごとに5点減点
 △→301→.....→309→○
 課題記号の下2桁に合う欄にハンチ
 挿入時刻は14:00

	A		点
▷→	301	✓	5
	▷2	m	5
	▷3	◊	5
	▷4	✓	5
	▷5	◊	5
	▷6	△	5
	▷7	+	5
	▷8	✓	5
	▷9	■	5
○→	▷10	✓	5
+	▷11	▷	10
	▷12	✓	10
	▷13	◊	10
	▷14	○	10
	▷15	○	10
	▷16	■	10
	▷17	◊	10
	▷18	+	10
	▷19	■	10
	▷20	+	10
	▷21	◎	20
	▷22	▷	20
	▷23	△	20
	▷24	■	20
	▷25	◊	20
	▷26	+	20
	▷27	■	30
	▷28	+	30
	▷29	○	30
	▷30	■	30

縮尺 1 : 7 5 0 0
 等高線間隔 2 m



OLCふるはうす

ソラード (下は通行可)

Wカップが終わって

1ヶ月続いたWカップも優勝ブラジル 準優勝ドイツ 3位トルコ
韓国は3位決定戦でトルコに惜敗し4位。
我らが日本代表はベスト16と大健闘でした。

ここからは1ファンの妬みと愚痴をお聞き下さい。

まずトルコ戦での我らが代表の先発メンバー、どう考えてもおかしい、各国のメディアも論評で「おかしい、今までにリーグ戦を1位で突破したメンバーを、決勝トナメントで組み替えたという話は聞いたことが無い、鈴木・柳沢は体調不良なのか？」とトルシエ采配を疑問視しています。

これはあくまでも推測ですが、チュニジア戦の後半に投入した、森島・市川。これがまたドンピシャ、大当たり。

これで気を良くしたかトルシエ、負ければ後がない試合で冒険をしたのでは？

当たれば名采配、外れれば采配ミス、難しいとは思いますが、ここは冒険をすべきでは無かったと思ったのですが、それとも本当にFWの二人は体調が悪かったのか？

次は審判。

今までは開催国に有利とされていた判定が、第1戦では日本に対して不利だったように思えたのは私だけでしょうか？

相手陣内ペナルティーエリア付近における柳沢に対する何度かのチャージがノーホイッスル、稲本の勝ち越しゴールがファールにと、おかしいと思われる場面が随所に見られました。

トルコ戦では、鈴木に対するチャージこれもノーホイッスル、見ようによったらPK。これがファールでPKが決まったとしても、ホスト国はやはり有利だと言われていたかもしれませんが、でもやはりその後の展開が変わって日本が勝っていたのではと考えてしまいました。

韓国VSイタリアでの判定では、韓国陣内ペナルティーエリアでトッティーが倒されました。

審判は、PK欲しさにわざと倒れたと、シミュレーションのファールを取りました。

これでトッティーはこの日2枚目のイエローカードを出され退場。

司令塔の退場、これが響いたのか？イタリアが負けました。

ビデオを見る限りでは、PKでもおかしくないプレーだったのではと思いました。

このプレーでのイエローカードは行き過ぎだったのでは、日本戦を裁いた審判のように流せば良かったのです。

準々決勝、韓国VSスペイン、またしても判定ミス？、FKから頭に合わせて決まったスペインのゴールがなぜかファール。

延長後半スペインが持ち込んで折り返して決勝ゴールもなぜかゴールラインを割ったという判定。誰が見てもライン上、きわどくもなんともない。

延長後半、韓国DFが外に蹴り出してコーナーキックと思った瞬間に笛、普通ならこの後のワンプレーがあって笛を吹くのがあたりまえ。

其の前にもスペインのカウンター攻撃がことごとくオフサイド、、最終的には韓国がPK戦の末陽ちましたが、イタリア、スペインと2戦続けて後味の悪いゲームを見せられました。

ご存じのようにサッカーは審判の判定が全てという事の上で成り立っているスポーツです。

審判がOKと判定すれば、手で入れてもゴールはゴール。

NOと判定すれば例えファインゴールでも駄目は駄目。

共同開催国のパートナーとして韓国が勝ったことは嬉しいのですが、何かもやもやが残る試合だったように思いました。

審判の判定が勝負に響くような場合はビデオを参考にするとか、何らかの方策を取っても良いのではないかと思ったりもするのですが、笛を吹くと選手の動きが止まってしまう。

そこで今のゴールを認めるということが出来るはずもありません。

それだけに迅速且つ的確な判断が要求されるのです。

国際Aマッチ、それも超が付くAマッチ、国の威信を懸けて戦っている選手達、其の試合を裁く審判がこの有り様ではいかにもという感も否めません。24日付けの新聞でFIFAの審判委員長が「審判の大きなミスが一つか二つあった」と認め、ある委員が「人間の目ではピッチ上で見えないこともある」と発言。

それはそうでしょうが、負ければ後が無い決勝トーナメントで、一国有利に片寄せた判定ミスが、2試合連続で、しかも勝負を左右するところで出たということは、やはりホームが有利ということなのでしょうが？

だったら日本にもホーム有利な判定があればベスト4までいけてたかも？

イタリア、セリエAのペルージャ、そのペルージャの会長がペルージャに所属する韓国代表の安貞垣の決勝点でイタリアが負けたことに腹を立て「安選手が決勝点を取ってイタリアを敗北に追い込んだのは、2年前に彼をセリエAに迎え入れたイタリアに対する犯罪行為、イタリアのプライドを傷つけた」として解雇通告したという話が報道されました。

それ以前から放出話はあったらしいのですが、この発言はいかがなものかと思いません。

この発言こそがイタリアのプライドを傷つけることになると思うのですが。

その後、同会長が電話で詫言いで来期も同クラブでプレーをするということで丸く収まったそうです。

取り留めの無い愚痴・妬みを長々と書きましたが、入場券問題等不手際はあったものの、テロ・フーリガン等の最悪な事件が起こらずに閉幕したという事で、日韓大会は一応成功だったといえるでしょう。

この大会の結果、世界ランキングで日本は韓国に追い越されるでしょう。

出来るだけ早い時期に韓国と戦って、そして勝って、日本の実力を見せてほしいと思います。

間もなくJリーグが再開されます、地元大阪では1部リーグでG大阪が優勝を？

2部リーグではC大阪が1部復帰を目指して頑張っています。

両大阪の応援をお願いします。

2002・7・1 えす・えぬ

8月の予定

25日(日) ウェスタンカップ

28日(水) 運営会議&編集会議 20:00 KOLAハウス

A i m i n g

夏は暑い。当たり前なことなんだけど最近は特に感じますね。原因は色々ありますが、一番の原因は、皮肉にも「冷房」です。クーラーをかけてその熱気を排出することで、さらに気温を高くする…。アスファルトやコンクリート化も大きな原因ですね。木陰で寝ころんで涼むなんてことを、今一度思いだすと必要があるようです。